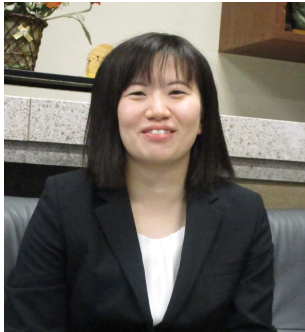




# 輝け！北っ子！

## 高橋萌（めぐみ）先生が着任されました ～よろしくお願ひします。～

10/13より震災復興加配教員として高橋萌先生が着任されました。萌先生には前任の齋藤初美先生の後を引き継ぐ形で、書写の学習や中学年を中心とした学習補助、教育相談室の運営などを担ってもらう予定です。教員数が増え、子どもを複数の目で見ることができるとはとっても心強いことです。お昼の時間にTV放送で子どもたちへの紹介も済ませました。どうぞよろしくお願ひします。インタビュー形式でご紹介します。



### 高橋 萌 先生

Q 出身はどちらですか。

A 秋田県です。福島で学生時代を過ごした縁でお世話になっています。

Q 学生時代・福島の思い出は？

A 夏になると自販機で桃が安く売られていてよく買いに行っていました。福島の桃はおいしくて大好きです。

Q 特技、好きなことを教えてください。

A スポーツクライミングと登山が特技です。スポーツクライミングをしにスカイピアあだたらにも行ってみたいです。新幹線に乗ることも好きです。(E5系)

Q ペットは飼っていますか。

A 実家で柴犬のモモちゃんを飼っています。ドライブが好きなようで車のドアが開いていると勝手に乗りこんできます。カブトムシも飼っています。なんと

15匹以上います。

Q 教師を目指したきっかけはなんですか。

A 教育実習やボランティア等で子どもたちと関わらせていただく中で、教師という仕事のやりがいや素晴らしさを実感しました。

Q 北小でどんなことをしてみたいですか。

A 子どもたちの顔や名前を早く覚え、たくさんお話したいです。二本松に住むのも、二本松で働くのも初めてです。北小や二本松のことをたくさん教えてください。

Q 最後の保護者の皆さんに一言お願ひします。

A 子どもたちと一緒に笑顔で楽しく書写や算数など行っていきたいと思います。一日も早く北小に慣れて頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

## 復活！！「校長先生からの挑戦状1」 ～柔軟な思考で 難問に挑戦～

昨年度、5年生や学校だよりの中で行っていた「校長先生からの挑戦状」を復活します。簡単そうでなかなか抵抗のある問題ではないでしょうか。柔軟な思考が解決の鍵。さあ、解けるかな？解けた人は校長室へ。待ってます。一人で解いても、友だちと一緒に解いても、家族みんなで解いてもOK。1問だけでもOK。でも、答えだけではなく、その「理由・解き方」を自分の言葉で説明してもらいますよ。

この生き物はなに？

【第1問】



【第2問】

目の数字はいくつ？

$1+1=1$

$1+3=3$

$1+5=9$

$2+2=2$

$2+4=8$

$2+6=?$

保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください（または [assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp](mailto:assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp) まで）

..... 切り取り線 .....